



10月から「広報みやま」は月一回、原則毎月1日の発行となります。
 月一回の発行となることでお伝えする情報に発信漏れがないように努め、今後市民の皆さんに親しまれる広報紙をめざしていきます。
 また、ホームページやSNS、テレビのdポタン広報誌などを活用しながら、これからも皆さんにタイムリーな情報をお届けします。

秘書広報課 秘書広報係 (TEL 64-1501)

清水山荘 (TEL 63-3388)

清水山荘 だより (NO.1)



2019年5月にみやま市に移住してきました。福岡市出身の清水祐輝です。清水山荘イベントや他地域にみやま市を知ってもらおう取り組みをしています。同じ福岡県でも方言の違いや、知らなかった観光地やグルメなどを知れて楽しく生活しています。



清水山荘 ホームページ



日々の活動やイベント情報を配信しています



こんにちは！清水山荘です。現在、清水山荘では3人の地域おこし協力隊が働いています。私たちは、みやま市の宿泊施設である清水山荘の管理とみやま市を広く知ってもらう活動をしています。

た、食堂をフリースペースとして開放しています。また、ご宿泊や会議、集会の場としてご利用いただけます。

※毎週水曜日は休館日です。

みんなの幸せ願って

人権 作文



今を生きる私

東山中学校 一年 田中 さくら

私はSNSで外国のある親子の動画を見ました。その動画の中でお母さんが子どもたちに紙に向かって悪口を言わせ、悪口を言うたびに紙を小さく丸めていきます。次に、丸めた紙に謝らせようと紙を広げていきます。全部紙を広げるとお母さんが、「この紙は元通りに戻った？」と子どもたちに問いかけると、「いいえ」と答えます。すると、お母さんはしわが残った紙を見せ「これがいじめということだよ」と言います。

私はこの数分の動画で、今のSNS上でのいじめ、それによって自殺した人たちが頭に浮かびました。何げなく流した情報がたくさん人の目に映り、面白がつて騒ぎ立て、一人の人を攻撃し、死に迫ることが簡単にできる社会になっています。二年前、新型コロナウイルスの感染者に対してその人の個人情報やネット上にさらし、本人やその家族を苦しめて死に迫らせたこともありました。芸能人も私たちから見ると華やかな世界

にいると思っていたけど、ちょっとした行動や誤解による誹謗中傷で死を選んだ人もいました。

私はこういうニュースや話を聞くと、胸がしめつけられ苦しくなります。私は、ネット上に悪口を書きこみ、それに便乗して話を広げていった人たちは、相手に対して放った自分の言葉に責任をもっともつべきだと思います。また、自殺してしまった人たちは、どんなに辛くても苦しくても、あなたのこととを大切に思ってくれている人がいること、あなたの命はあなただけのものではないということを忘れないでほしいです。そして、周りの人もちょっとした変化に気づいてあげられるような温かい世の中になつてほしいと思います。

私の好きなアーティストはこう言います。「五秒で書いたアンチ(悪口)で何日も何ヶ月も悩まされている人がいる」と。国民が大好きだった今は亡き人はこう言います。「死んだらずっと眠れるんだから生きてる間くらいは苦労しようぜ」と。

私はこの世にたった一つしかない自分の命を大切にし、自分がイヤになる時も辛くて苦しい時も、今を生きてくれる私に「ありがとう」と感謝し強く生きていきます。

【先生のコメント】
 いじめを受けた心の傷は、元に戻らないことを伝える親子の動画。それを見て、今のSNS上の心ない書き込みが与える大きさを、自分のことのように心を痛めるさくらさん。この人の痛みを感じ取り、想像する力が、周りの人を大切にし、ネットの向こうにいる人たちも大切にしようとする決意の強さと温かさを感じます。いつも相手の心を常に想像できる人でありたいですね。

今月の逸品！ 豚バラと野菜の塩麴パースープ



315kcal、塩分1.3g、食物繊維5.4g (1人当たり)

材料 (4人分)	
豚バラ肉	200g
キャベツ	1/2玉(240g)
にんじん	120g
グリーンピース	適量
玉ねぎ	160g
白ねぎ	約1本
鶏ガラスープ	1ℓ
酒	大さじ4
塩麴	大さじ1

作り方

- キャベツは芯を残したまま4等分に切り、にんじんは乱切り、玉ねぎは薄切り、グリーンピースはサヤから取り出し、白ねぎは斜め切りにする。
- 鍋に鶏ガラスープ、①のキャベツ、にんじん、玉ねぎを入れてフタをし、沸騰したら中火で10分煮る。
- 食べやすい大きさに切った豚肉、グリーンピース、白ねぎ、酒を加え、さらに5分煮込み、塩麴、お好みでブラックペッパーを加え味をととのえる。

毎月19日は食育の日～みやま市食生活改善推進協議会～

みやま文芸

青門瀬高俳句会

なるようにしかならぬと糸瓜ぶらさがる 吉岡 木骨

とは云えど朝な夕なの風は秋 高橋 花杖

秋天を得て王者たる大櫓 池田 芳水

やわらかくなりゆく日射し秋薔薇 高巢 幸子

落ち銀杏袋のおうごみ出し日 阿部 和子

秋めくや空の色はた風の色 戸塚喜美代

おり紙の折り山確と白桔梗 橋本美恵子

残月にスナップスローストライク 河野 辰男

みやま短歌会

たわむれに叩けば首ふる張子虎 端午の節句帰らぬ子待つ 三栗野ミキ

本当のことをいつたら角が立つ 口をつぐめば心波立つ 宮地幸二郎

梅雨晴れの田川の井出を越す水の 音も懐かしふるさとの道 西村 嘉彦

春の野に出で深々と鍬打ては 幼き日々のあふれ出て来る 松尾 逸央

人住まぬ荒れたる門にこれ現よと 凌霄花の華やいで咲く 中村 智美

※俳句・短歌は市内の団体から提供いただいたものを順次掲載しています。

令和3年度みやま市男女共同参画推進キヤッチアップ表彰式

9月24日、みやま市男女共同参画推進キヤッチアップ入賞者の表彰式が行われました。入賞作品および入賞者は次の通りです。

▽最優秀賞
 住み良いくらしの橋渡し 齊藤喜久枝

▽優秀賞
 共同参画でまずは変えよう自分の意識から 齊藤喜久枝
 男女がしっかりと働けるみやま共同参画社会 紙田和保

▽入選
 あなたも私も・女も男も活躍する時よこれからは！ 田中但
 取り組もうオールみやまの共同参画 大橋渡
 住みやすいみやまをつくろう男女共同参画で 齊藤喜久枝
 みやま市を共同参画モデル市に 大橋渡
 男女共同参画は地域の団結強くする 齊藤喜久枝
 なくそう男女の格差めざそうジェンダー平等 野口千賀子

表彰式に出席された皆さん

人権・同和対策室 (TEL 64-1544)